

2011年6月10日（金）

宮城県 名古屋産業立地センター 所長 佐々木俊一（ささきしゅんいち）様が、弊社にご来社いただきました。モバイルソーラーユニットの提供による被災地援助に御礼をいただくと共に、オーエスとしても災害地の現状を伺い、今後も製品改良に力を注いでいく事を、改めてお約束いたしました。



右：佐々木俊一様
左：弊社代表奥村正之
大阪本社にて

宮城県では 現在でも電力不足に悩まされている地域が多く、モバイルソーラーユニットは、そのような場所で使用され、便利に使われている。用途の中でも、ランタンはトイレの照明などに大変良かった。また携帯電話の充電ケーブルも付属されていたので助かった。とのコメントでした。

モバイルソーラー GSR-110B-S1 は、3月11日の震災以来、計313台が宮城県の被災地（石巻市、南三陸町）に支援物資として送られています。またその他にも岩手県、福島県にそれぞれ100台をお送りいたしました。

被災された皆様の心休まる日が一日も早く訪れますよう、オーエスグループ社員一同は心から願っております。また 私どもの製品が被災地の復興に少しでも寄与できるようにものづくりに励むことを改めてお誓い申し上げます。

2011年6月10日
オーエスグループ
広報担当